

# 湯沢市女性活躍推進事業【秋田県湯沢市】

## 地域の実情と課題

【地域の実情】 当市の産業別就業者数は、製造・建設等の第2次産業、小売りやサービス業といった第3次産業就業者数が全体の87%となっており、製造業やサービス業といった働く時間や場所に制約がある中で、家事・育児等を担っている女性が多い。

【課題】 当市の女性のワーク・ライフ・バランスは、家庭生活への比重が大きくなっており、職場で活躍したいという女性とその個性と能力を十分に発揮できる環境が整っているとは言えない状況にある。

## 目的・目標

【目的】 女性が抱える活躍に対する不安を払拭し、その個性と能力を十分に発揮できるよう支援する。

【目標】

- 管理職を希望する女性の割合20%以上とする。  
➢ 13.0%(H29)→8.3%(H30) →8.1%(R2)
- ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる事業所等の割合を80%以上とする。 ➢ 77.7%(H29)→73.4%(H30) → 73.4%(R2)

## 事業の特徴

- 男性の家事スキル向上を目的としたカジダン育成セミナーを開催。
- 「仕事と家庭の両立について」男性も女性も共に考え学ぶことが出来るフォーラムを開催。

## 連携団体

- ①経済団体:事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ②地方公共団体:広域圏への事業周知、各種事業への参加
- ③市内企業:事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ④金融機関:事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ⑤福祉団体:事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ⑥市内女性活動団体:事業の周知・広報協力
- ⑦あきたF・F推進員:事業の周知・広報協力、各種事業への参加

## 事業の効果

【女性活躍推進フォーラムの開催】

一人でも簡単にできそうなので早速実践してみたい、夫婦で我が家の問題点を見直すことができよかった、こういったセミナーをもっと開催して欲しい、などの意見がセミナー参加者から多くあり、家事に対する男性の意識改革のきっかけ作りができた。

【個別事業KPI】

セミナー参加者数を20人以上とする。 ➢ 第1回:15人、第2回:19人

## 今後の課題

女性の活躍を推進するためには、企業経営者や管理職を始めとする働くすべての人と家族の理解や協力、支援が必要である。カジダンへの男参加者が昨年度より増加したものの、フォーラムへの経営者や管理職の参加はまだまだ少なかったことから、「女性活躍＝男性の理解・協力・支援が必須」であることを浸透させていく必要がある。

# 事業の概要

## 1 女性活躍推進フォーラムの開催

### ■女性活躍推進フォーラム

開催日: 令和2年11月13日(金) 場所: 湯沢ロイヤルホテル

第1部: 基調講演

演題: 「女性が活躍し成果をあげている企業の新しい働き方改革とは」

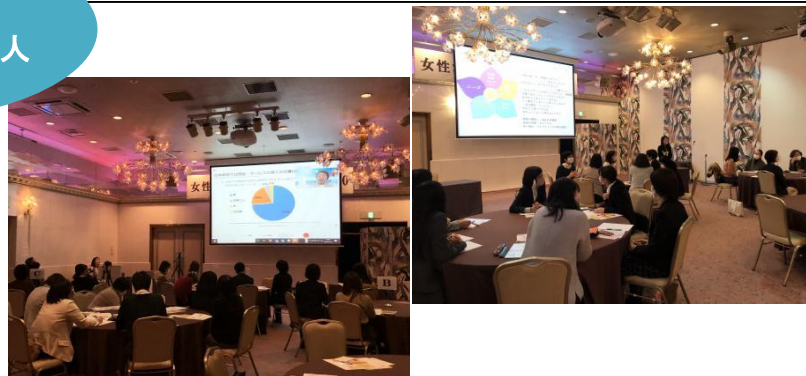
講師: 株式会社wiwiw 代表取締役会長 山極 清子 さん

第2部: ワークショップ

演題: 「心健やかに、私を發揮して働くために」

講師: onozucolor 代表 石田 万梨奈 さん

参加者29人  
(男性3人)  
※オンライン参加者6人



## 2 カジダン育成セミナーの開催

### ■第1回カジダン育成セミナー

開催日: 令和2年9月25日(金)

場所: 湯沢市ふるさとふれあいセンターかしま館

講師: 整理収納アドバイザー 畠山 彩 さん

基調講演: 「片付けて！と言われなくなる整理収納のコツ」

ワークショップ: 「即使える！あなたのお片付けステップと実践プランニング」

参加者15人  
(男性8人)



参加者19人  
(男性10人)

### ■第2回カジダン育成セミナー

開催日: 令和2年10月17日(土)

場所: 湯沢市ふるさとふれあいセンターかしま館

講師: 料理家 瀬田川 千秋 さん

基調講演: 「家族で楽しむエシカルクッキング  
～地産地消で簡単、美味しく！～」

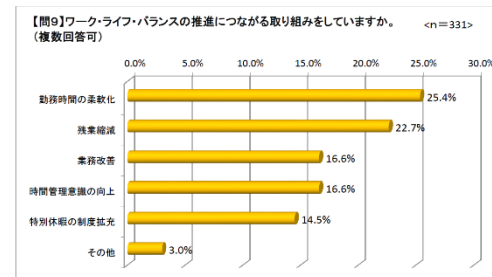
ワークショップ: 「家族が喜ぶパパごはん」



## 3 女性活躍推進事業所アンケートの実施

### ■事業所向けアンケートから

・ワーク・ライフ・バランスの推進につながる取り組みをしていますか



・今後、女性管理職の登用についてどのように取り組みますか。

